

「単なるもの忘れ」と「認知症」は異なります

認知症は、脳に起きた何らかの障害によって認知機能(※)が低下し、日常生活に支障が出てしまう状態になります。

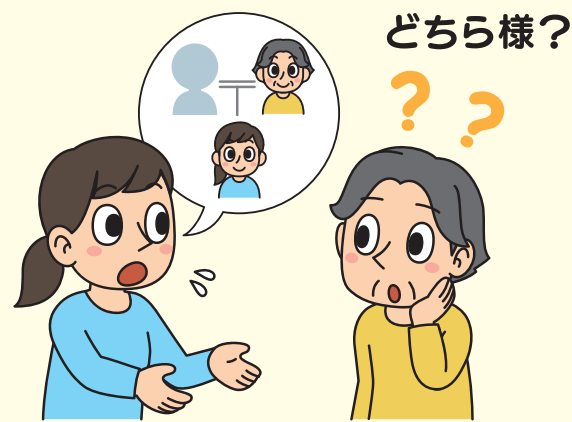
※認知機能:記憶力、時・場所・人などの認識力、理解・判断力、計画実行力などをいいます。

単なるもの忘れ = 脳の自然な老化現象



人の名前が思い出せない

認知症 = 脳の病気の症状



家族と自分の関係が分からない

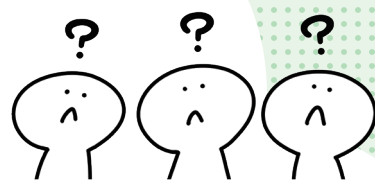
「あれ? ちょっと変だな」は大事なサインです

>> 初期にはこんなサインが...

- ・身なりを気にしなくなった
- ・今まで好きだったことへの興味や関心がなくなった
- ・以前よりもひどく怒りっぽくなった
- ・外出や人と会うことを億劫がる
- ・ガスの火を消し忘れる
- ・ものの名前が出てこなくなった

>> さらに進行すると...

- ・今までできていた事ができなくなった
- ・小銭が財布に増えた
- ・同じことを何度もたずねる
- ・最近の出来事を忘れてしまう
- ・慣れている場所で道に迷った
- ・時間や日付、自分の居場所がわからない
- ・「財布が盗まれた」と言って騒ぐ



認知症のことをもっと 知りたくなったら...

認知症サポーター養成講座や
区内の介護のつどいなどの
地域の情報提供を行っています。

川崎区役所地域支援課
TEL. 044-201-3206

早めに相談することが何より大切です

「なんだかおかしい」とはじめに気がつくのは本人です。

もしかしたら、認知症かも...と思っていても、どうしてよいかわからず、そのままにしてしまうことがあります。

早い段階から対応することで、認知症の進行を遅らせたり、原因によっては改善する可能性もあります。より早い段階で進行の予防が始められれば、その分、今の生活を長く続けることができ、自分らしさをより保つことができます。

気になる方がいたら、
地域包括支援センターへ
お気軽にご相談ください!
(連絡先は裏面)



川崎市 認知症コールセンター サポートほっと



認知症の方や、その家
族のための認知症に関す
る総合相談窓口です。
(相談無料)



TEL. 044-932-0341

月・火・木・金・日 10時~16時
(祝日、年末年始は除く)

※第2・第4木曜日は20時まで受付
※日曜日は第1・第3のみ受付
※専門医相談 第4火曜日午前(予約制)

川崎市 認知症疾患医療センター



認知症に関する専門医療
相談の窓口です。
(相談無料)



- ◆市立川崎病院
認知症疾患医療センター
TEL. 044-233-5521 (代表)
- ◆日本医科大学武蔵小杉病院
街ぐるみ認知症相談センター
TEL. 044-733-2007 (直通)
- ◆聖マリアンナ医科大学病院
認知症(老年精神疾患)治療研究センター
TEL. 044-977-6467 (直通)
- ◆かわさき記念病院
認知症疾患医療センター
TEL. 044-977-3100 (直通)